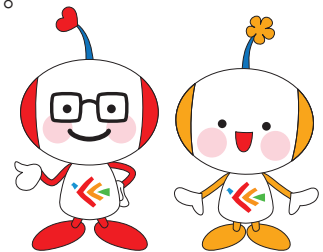




地域に根付く、 皆さまの金融機関をめざして！

「感謝・創意・挑戦・信用・喜び」それが私たちのテーマです。



お客さま、地域に継続して 支援してまいります。

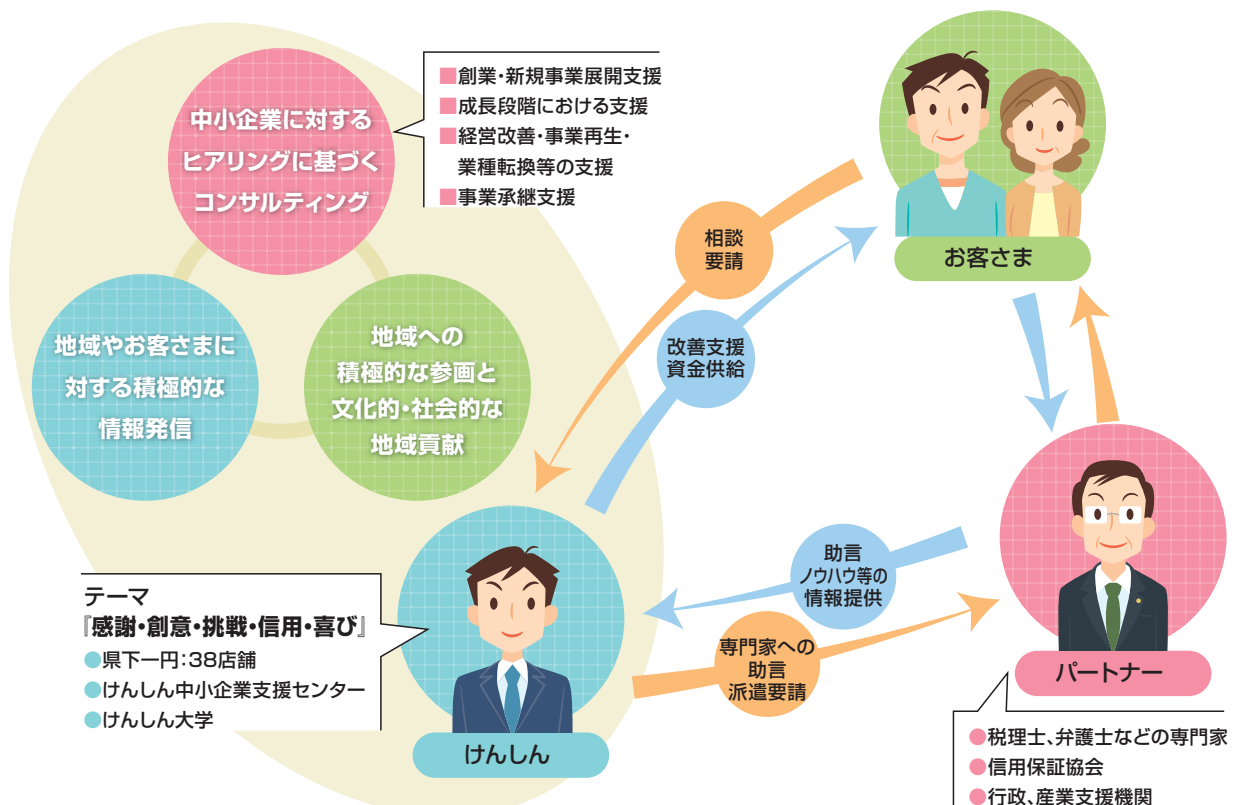
けんしんは、常に環境変化を先取りし、質の高いサービスの提供を通して、地域とともに成長することを目指しています。地域の問題を優先的に考え、より良くしていくため、大分県及び県内全ての市町村や各種団体と各種連携協定を締結しており、令和7年度は新たに、大分県高等学校教育研究会商業部会、観光施設連絡協議会、大分県保険医協会、大分キャノン株式会社、株式会社まちのわ、大分県立工科短期大学校と提携いたしました。

また、既存の連携を生かし、カーボンニュートラル等個別の課

題解決に向けた、複数の関係者間の連携協定を締結した他、大分県高等学校教育研究会商業部会等との連携に基づいた県内企業の企業説明会開催など、県内企業の人材不足解消に向けた活動の継続、観光コンテンツの強化に向けた取り組みや地域通貨等の地域情報プラットフォームの提供を開始いたしました。

今後も、地域金融及び中小・小規模事業者の専門金融機関として、更に付加価値の高い金融ソリューションの提供を可能とする態勢を拡充し、地域密着型金融を推進してまいります。

お客さまの抱える問題やご要望にお応えするために、
様々な専門家と連携サポートし、バックアップします。





高崎山



府内城址



別府の湯けむり



海地獄

具体的な活動

経営環境の変化に応じた お客さまへの支援強化

地域や人との関係が希薄になりつつある中で、当組合は今こそ地域金融機関・協同組織金融機関として、中小企業の皆さまや個人の方々との関係を深め、そして応援し、お力にならなければならないということを重要な使命であると考えています。

そのため、お客さまからの資金需要のお申込みや貸付条件変更等のご相談はもちろん、お客さまとのコミュニケーションを大事にし、ニーズに合ったサービスの提供や問題解決のための支援を引続き真摯かつ丁寧に対応してまいります。

補助金を活用した支援

当組合は、中小企業経営力強化支援法に基づく経営革新等支援認定機関として、各種補助金を活用し、中小企業や創業を目指す方への支援を積極的に行っています。

利子補給を活用した中小企業支援（本店営業部）

「省エネルギー設備投資利子補給金申請支援」

「省エネルギー設備投資利子補給金」は、事業者が省エネルギーに資する設備を導入する際、民間金融機関等からの融資にかかる利息の一部を国が補給する制度です。この制度を利用することにより事業者の資金調達の負担を軽減し、省エネ投資を促進することから、当組合は「令和4年度省エネルギー設備投資利子補給金」の指定金融機関公募に申請し、採択を受けました。

本店営業部では、鉱石採取業の事業者様より採掘鉱山内で運搬するタンブトラックの新設計画について相談を受けたことから当該利子補給金の活用を提案、その後事業者様による申請申込みをうけ、令和7年7月に交付決定され令和12年度までの5年間利子補給金を受けることになりました。当組合は今後も省エネ投資を支援してまいります。

※省エネルギー設備投資利子補給金の新規融資公募は終了しております。



環境省認証登録制度の支援（宇佐支店）

「環境省認証登録制度『エコアクション21』の認証・登録支援」

中小企業支援センターでは、「エコアクション21」を推進しております。「エコアクション21」とは、環境省が策定した日本独自の環境経営システム(EMS)です。中小企業が容易に取り組めるよう設計されており、CO₂排出量や廃棄物の削減、節水などの環境活動を通じた「環境負荷の低減」と「経営の効率化」を同時に実現することを目的としています。

また、当組合では企業の脱炭素化に向けた知識を持った環境省認定資格「脱炭素アドバイザー・ベーシック」の有資格者がおり、取引先の環境問題を伴走支援しております。

宇佐支店有資格者の職員がお客様に「エコアクション21」を提案したところ、関心を示していただき、認証・登録の支援を依頼。令和7年6月からお客様とともに登録申請を実施し、令和8年4月に「エコアクション21」の認証を取得されました。



知的財産経営支援（竹田支店）

「地産肉牛『あさじ牛』ブランド化への取り組み」

大分県内には優れた地産肉牛が数多くありますが、繁殖から肥育、食肉加工、卸売、小売販売までを一貫して手掛ける事業者は多くありません。そのような中、朝地町の合同会社朝地牛は、高品質な牛肉を全国の著名なブランド牛市場に供給しています。朝地町ではかつて地域ブランド牛の生産に取り組んでいましたが、2019年を最後に生産が途絶えていました。しかし、同社は2021年に取り組みを再開し、地域ブランド牛『あさじ牛』の復活を実現しました。これは、地域の豊かな自然や畜産文化を次世代へ継承していくという思いを込めた挑戦でもあります。

ブランド価値向上の第一歩として『あさじ牛』の商標登録を目指しましたが、当初は特許庁から拒絶理由通知書を受領しました。その後、中小企業支援センターと連携しながら対応策を検討し、再出願することができました（現在出願中）。商標は、商品やサービスの識別機能に加え、品質保証や宣伝広告、さらには顧客からの信頼やブランド価値の形成に寄与する重要な知的財産です。今後も『あさじ牛』のブランド価値向上と商標の有効活用に向け、継続的に支援していきます。



ふるさとの風景
—日田市—



豆田町



日田温泉

ふるさとの風景
—玖珠町—



伐株山



豊後森機関庫

「経営者保証に関する取組方針」及びその取組状況

当組合では、「経営者保証に関するガイドライン」及び「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入や保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するため、「経営者保証に関する取組方針」を策定しております。同取組方針に基づき、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めております。また、どのような改善を図れば経営者保証の解除の可能性が高まるかなどを具体的に説明し、経営改善支援を行っております。

【経営者保証に関する取組方針】

詳しくは、けんしんホームページ

https://www.oita-kenshin.co.jp/policy/documents/management_guarantees.pdf

をご覧ください。

2次元コード



【「経営者保証に関するガイドライン」の取り組み状況】

	令和6年度	令和7年度
新規に無保証で融資した件数	431件	474件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	13.31%	17.38%
保証契約を解除した件数	10件	36件
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数 (当組合をメイン金融機関として実施したものに限定)	0件	0件

けんしん大学における取組み事例～お客さまと共に考え、学ぶ取組み～

今日の多様化・複雑化した経済・社会環境変化に対して、中小企業の皆さまは多くの問題をかかえており、自社だけでは解決できない事柄や私たちを取り巻く様々な問題や出来事について、共に考え、学んでいく取組みを行っています。

事例

目指すべき食生活～見て触って学ぶ栄養講座～

大分県が政策目標として掲げる「男女とも健康寿命日本一」について、直近発表のデータにおいて、「男性25位」「女性10位」と前々回からダウンしました。

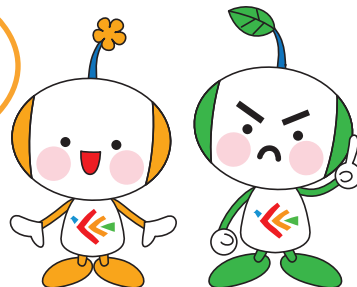
県では引き続き「健康寿命日本一おおい創造会議」をプラットフォームとして、塩分控えめで野菜たっぷりな食事「うま塩もつと野菜」の普及、「健康経営事業所」の登録数を増やし、事業所ぐるみの健康づくりを促進するとともに、リニューアルした健康アプリ「おおいたあるとつく」も活用した様々な取組み等を推進し、「健康寿命日本一」を目指しています。

こうした中、当組合としても「健康寿命延伸・健康経営推進」に貢献すべく、「けんしん大学」において、多様な健康関連のアライアンスパートナーとの連携を活かした講座を開催しました。

令和8年2月に開催した講座では、公益社団法人大分県栄養士会様より、廣瀬 大様を講師にお迎えし、「目指すべき食生活～見て触って学ぶ栄養講座～」と題し、座学での生活習慣病に係る学習に加え、身近な食品の塩分や油、砂糖を「見える化」したワークショップを行う等、食生活の改善のきっかけとなる貴重な学びの機会となりました。



けんしん大学はお客さまと
けんしん職員が共に学べる
場所なんだ



参加は無料です。気軽にご参加ください。
詳しくは、けんしんホームページ
<https://www.oita-kenshin.co.jp/jyukou/>
をご覧ください。

2次元コード→

